

泌尿器科に通院中の患者さんへ(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

研究課題名 小児泌尿器救急疾患に関する検討

研究機関 市立札幌病院 泌尿器科

研究責任者 泌尿器科/守屋仁彦

研究の目的

北海道の小児泌尿器救急疾患の現状や対応状況を調べ問題点を明らかにし、改善策を検討することを目的としています

研究の方法

1 対象となる患者さん

(2015年4月から2020年3月までの間に、小児泌尿器救急疾患にて治療を受けた患者さんを対象とします。

2 利用するカルテ情報

- ①背景情報：年齢、性別、受診契機、病歴、診断名、治療歴、患側、居住地、発症時期など
- ②検査情報1：画像検査所見（精巣エコーによる血流情報など）
- ③検査情報2：検査所見（炎症反応、検尿所見など）
- ④緊急対応の内容：臨時手術の有無、経過観察入院の有無
- ⑤治療成績：臓器温存の可否、術後精巣萎縮や合併症の有無等

個人情報の取り扱い

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究

成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報を利用しません。

※上記の研究に診療情報を利用することをご了解いただけない場合は、ご連絡ください。

【お問い合わせ先】

北海道札幌市中央区北 11 条西 13 丁目
市立札幌病院泌尿器科